HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	3. 表
Author(s)	中沢, 祐一; 富塚, 龍
Citation	59-69 北海道大学所蔵利尻島収集考古資料 = An Illustrated Catalogue of the Prehistoric Artifacts from the Rishiri Island, Hokkaido, Japan / 中沢祐一, 富塚龍編集 ; 中沢祐一執筆
Issue Date	2017-03-15
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/65139
Type	bookchapter
File Information	06ArtifactsRishiri_59-69.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

表１　土器属性表

PLATE	遺物ＩＤ	地区名	種類	部位	内面	外面	胎土	備考
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-1	本泊	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、型押文、沈線	砂粒含む	大場1968・第16図掲載資料
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-2	本泊	土製品（現代遺物）	–	–	沈線		大場1968・第16図掲載資料
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-3	本泊	鈴谷式土器？	口縁部	ナデ	縄文、円形刺突文		口縁は直角となる
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-4	本泊	鈴谷式土器？	胴部	ナデ	ナデ、縄文、円形刺突文		円形刺突は貫通する
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-5	本泊	鈴谷式土器	口縁部	ナデ	縄文、円形刺突文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-6	本泊	鈴谷式土器	口縁部	ナデ	ナデ、縄線文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-7	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-8	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-9	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-10	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文		
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-11	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文		内面に明瞭な擦痕あり
1-a, 1-b	1401-1-99-99-3-12	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ、ススス	縄文、ススス		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-13	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	ナデ、縄文		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-14	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文	砂粒含む	
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-15	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	ナデ、縄文	砂粒含む	内面に指紋？あり
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-16	本泊	続縄文式土器？	胴部	ナデ	縄文、刺突文		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-17	本泊	縄文土器	胴部	ナデ	縄文		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-18	本泊		胴部	ナデ	剥落		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-19	本泊		胴部	ナデ	ナデ		
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-20	本泊		胴部	ナデ	ナデ		
2-a	1401-1-99-99-3-21	本泊	続縄文式土器？	胴部	剥落	縄文		
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-1	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、貼付文、ススス		大場1968・第16図掲載資料、擬縄貼付文（藤本1966の文様19）
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-2	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	摩擦式浮文、刻文		大場1968・第16図掲載資料
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-3	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、貼付文、ボタン状貼付文		大場1968・第16図掲載資料、貼付文は段となる（藤本1966、文様20）
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-4	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、沈線		大場1968・第16図掲載資料
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-5	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ	沈線、貼付		大場1968・第17図掲載資料、擬縄貼付文
5-a, 5-b	1401-2-99-99-3-6	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ？、ススス	ナデ、刻文、沈線		大場1968・第16図掲載資料
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-7	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ミガキ、ススス	ナデ、貼付文、ススス		大場1968・第18図掲載資料、貼付文は円形と楕円が組み合わさる。内面に黒色付着物
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-8	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		無文
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-9	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ		無文
6-a	1401-2-99-99-3-10	ペシ岬		底部	ナデ	剥落		
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-11	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ススス	刻文、ミガキ、ススス		
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-12	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ		無文
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-13	ペシ岬		胴部	ミガキ、ススス	ナデ、ススス		無文
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-14	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ		無文
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-15	ペシ岬		胴部	ナデ	ナデ、ススス		
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-16	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ミガキ		無文
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-17	ペシ岬		胴部	剥落	ナデ		
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-18	ペシ岬		口縁部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		黒色付着物
6-a	1401-2-99-99-3-19	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	剥落		
6-a, 6-b	1401-2-99-99-3-20	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ	雲母含む	補修孔あり
7-a	1401-2-99-99-3-21	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	剥落		
7-a, 7-b	1401-2-99-99-3-22	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、貼付文、ススス		
7-a	1401-2-99-99-3-23	ペシ岬		胴部	剥落	沈線、ナデ		
7-a, 7-b	1401-2-99-99-3-24	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ	ナデ、沈線	砂粒含む	口縁部に2本の並行する沈線あり。甕形土器？

7-a, 7-b	1401-2-99-99-3-25	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、ススス		上部に頸部あり
7-a, 7-b	1401-2-99-99-3-26	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ミガキ、ススス	ナデ、貼付文、ススス		内面のミガキ面は凹凸が顕著
7-a, 7-b	1401-2-99-99-3-27	ペシ岬	オホーツク式土器	頸部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、ススス	砂粒含む	
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-28	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	摩擦式浮文、ススス		内面に黒色付着物
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-29	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、摩擦式浮文、ススス		内面に黒色付着物
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-30	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、摩擦式浮文、ススス		口縁は直角となる
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-31	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、摩擦式浮文、沈線、ススス		内面に黒色付着物
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-32	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、ボタン状貼付文、ススス		
8-a, 8-b	1401-2-99-99-3-33	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ	沈線、刻文		
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-34	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、沈線		
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-35	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、ススス		
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-36	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、貼付文、ススス		口唇部と頸部に隆帯があり刻み入る（隆起式浮文？）。甕形土器
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-37	ペシ岬		口縁部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		無文。口縁は平坦となる
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-38	ペシ岬		口縁部	ナデ、ススス	ナデ、ススス	砂粒含む	無文。口縁は平坦となる
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-39	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、刻文、ススス		
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-40	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、ススス		
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-41	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、沈線、ボタン状貼付、ススス		刻文にボタン状の貼付あり
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-42	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ミガキ、ススス	沈線、ミガキ、ススス		黒色付着物が顕著
9-a, 9-b	1401-2-99-99-3-43	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、刻文		
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-44	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	沈線、貼付文、ススス		貼付文が剥落した下に沈線あり。甕形土器
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-45	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、貼付文、ススス		内面の口縁部直下に段あり。甕形土器
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-46	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、貼付文、ススス		貼付文に黒色付着物あり。甕形土器
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-47	ペシ岬	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、貼付文、沈線、ススス		擬縄貼付文
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-48	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	剥落、ススス	ナデ、刻文、貼付文、ススス		指圧式浮文？
10-a, 10-b	1401-2-99-99-3-49	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、刻文、貼付文、ススス		口唇薄く、直下で厚み増す
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-50	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ナデ、ミガキ？、ススス	ナデ、ミガキ、擬縄貼付文		補修孔あり。口縁は平坦。擬縄貼付文
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-51	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ミガキ、ススス	ナデ、擬縄貼付文		口唇部直下とそれに並行する2本の擬縄貼付文。甕形土器？
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-52	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ミガキ、ススス	砂粒多く含む	
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-53	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ミガキ、ススス	砂粒多く含む	
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-54	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ミガキ、ススス		
11-a, 11-b	1401-2-99-99-3-55	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		
12-a, 12-b	1401-2-99-99-3-56	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ミガキ、ススス		
12-a, 12-b	1401-2-99-99-3-57	ペシ岬		底部	ナデ	ナデ、ススス		
12-a, 12-b	1401-2-99-99-3-58	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ナデ、ススス、剥落		
12-a	1401-2-99-99-3-59	ペシ岬		底部	剥落	ナデ、ミガキ、ススス		
12-a, 12-b	1401-2-99-99-3-60	ペシ岬		底部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		底部に段あり
12-a	1401-2-99-99-3-61	ペシ岬		底部	ナデ、剥落	剥落		
12-a, 12-b	1401-2-99-99-3-62	ペシ岬		底部	ナデ	ナデ、剥落		外面は剥落
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-63	ペシ岬	オホーツク式土器	底部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、沈線、ススス		ミニチュア土器
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-64	ペシ岬		底部	剥落、ナデ	ナデ		1401-2-99-99-3-65と同一個体
13-a	1401-2-99-99-3-65	ペシ岬		底部	剥落	ナデ		1401-2-99-99-3-64と同一個体
13-a	1401-2-99-99-3-66	ペシ岬		胴部	ナデ、ススス	ナデ	黒色の砂粒含む	
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-67	ペシ岬	縄文土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文		
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-68	ペシ岬	縄文土器	胴部	ミガキ	縄文、沈線		
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-69	ペシ岬	縄文土器	胴部	ナデ	縄文		
14-a, 14-b	1401-2-99-99-3-76	ペシ岬	オホーツク式土器	口縁部	ミガキ、ススス	擬縄貼付文、ミガキ、ススス		口唇部から胴部をつなぐ突起あり。ミニチュア土器
14-a, 14-b	1401-2-99-99-3-80	ペシ岬		口縁部	ナデ	ナデ、ススス		無文

14-a，14-b	1401-2-99-99-3-81	ペシ岬		胴部	ナデ	ナデ、ミガキ		
14-a，14-b	1401-2-99-99-3-82	ペシ岬		胴部	ナデ	ナデ		無文
15-a，15-b	1401-3-99-99-3-4	大磯	続縄文式土器	底部	ナデ	ナデ、縄文		
15-a，15-b	1401-3-99-99-3-5	大磯	鈴谷式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、縄文		
15-a，15-b	1401-3-99-99-3-6	大磯	続縄文式土器	胴部	ミガキ、ススス	縄文		
15-a，15-b	1401-3-99-99-3-7	大磯	鈴谷式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄線文、型押文		
15-a，15-b	1401-3-99-99-3-8	大磯	鈴谷式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄線文		
16-a，16-b	1401-3-99-99-3-9	大磯	鈴谷式土器？	口縁部	ナデ、縄文、突起	ナデ、縄線文、列点文		口縁の内面に突起あり
16-a，16-b	1401-3-99-99-3-10	大磯	鈴谷式土器	口縁部	ナデ	縄文、円形刺突文	砂粒含む	
16-a，16-b	1401-3-99-99-3-11	大磯	鈴谷式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文		
16-a，16-b	1401-3-99-99-9-1	大磯	鈴谷式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、縄線文、円形刺突文	砂粒含む	大場1968・第16図掲載資料
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-5	大磯	オホーツク式	口縁部	ナデ	ナデ、円形刺突文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-6	大磯	鈴谷式土器	口縁部	ナデ	ナデ、縄文、円形刺突文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-7	大磯	鈴谷式土器	口縁部	ナデ	縄文		
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-8	大磯	続縄文式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-9	大磯	続縄文式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-10	大磯	続縄文式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-11	大磯	続縄文式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文	砂粒含む	
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-12	大磯	続縄文式土器	胴部	ナデ	ナデ、縄文、ススス		
17-a，17-b	1401-3-99-99-9-13	大磯		胴部	ナデ	ナデ	砂粒含む	無文
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-3	不明（利尻富士町）	オホーツク式土器	口縁部	ナデ	ナデ、沈線、円形刺突文		口唇部は厚く外反する
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-4	不明（利尻富士町）	オホーツク式土器	胴部	ナデ	貼付文		
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-5	不明（利尻富士町）		口縁部	ナデ	刻文（口縁部）、刺突文		
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-6	不明（利尻富士町）	オホーツク式土器	胴部	ナデ	ナデ、貼付文		2本の横走する貼付文あり
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-9	不明（利尻富士町）		口縁部	ナデ	ナデ		
18-a，18-b	1401-99-99-99-9-10	不明（利尻富士町）		口縁部	ナデ	ナデ		ミニチュア土器？
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-11	不明（利尻富士町）		口縁部	ナデ	ナデ		無文
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-12	不明（利尻富士町）	「融合式土器」	胴部	ナデ、擦痕	ナデ、型押文		2つの円形刺突が1対となる
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-13	不明（利尻富士町）		胴部	ナデ	ナデ		
19-a	1401-99-99-99-9-14	不明（利尻富士町）		胴部	ナデ	剥落		
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-15	不明（利尻富士町）		口縁部	剥落	ナデ、刺突文		上端に表裏をつなぐ凹部あり
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-16	不明（利尻富士町）	「融合式土器」	口縁部	ナデ	ナデ		内外面に工具痕あり
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-17	不明（利尻富士町）	「融合式土器」	胴部	ナデ	ナデ		
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-18	不明（利尻富士町）	「融合式土器」	胴部	ナデ	ナデ		
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-19	不明（利尻富士町）	「融合式土器」	胴部	ナデ	ナデ		
19-a	1401-99-99-99-9-20	不明（利尻富士町）		底部	ナデ	ナデ		
19-a，19-b	1401-99-99-99-9-21	不明（利尻富士町）	オホーツク式土器	口縁部？	ナデ	ナデ、貼付文		貼付文は2本が接して残される
20-a，20-b	1401-99-99-99-9-22	不明（利尻富士町）		底部	ミガキ	ミガキ		
20-a，20-b	1401-99-99-99-9-23	不明（利尻富士町）		底部	ナデ	剥落		
20-a，20-b	1401-99-99-99-9-24	不明（利尻富士町）		底部	ナデ	ナデ		
20-a，20-b	1401-99-99-99-9-25	不明（利尻富士町）		底部	ナデ、ススス	ナデ、ススス		
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-1	沓形	縄文土器	口縁部	ミガキ	縄文、刺突文		
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-2	沓形	縄文土器	口縁部	剥落	縄文、沈線		
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-3	沓形	縄文土器	胴部	ナデ	ナデ、沈線		1402-4-99-99-9-10と同一個体
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-4	沓形	続縄文式土器	口縁部	ナデ、ススス	ナデ、刻文、瘤		口縁の外面に連続する縄文あり
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-5	沓形	オホーツク式	口縁部	ナデ、ススス	円形刺突、沈線、型押文		
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-6	沓形	オホーツク式土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、沈線、刻文		内面に黒色付着物
21-a，21-b	1402-4-99-99-9-7	沓形	オホーツク式土器	胴部	ナデ	ミガキ、刻文、沈線		刻文はハの字状
22-a，22-b	1402-4-99-99-9-8	沓形	擦文土器	胴部	ナデ、ススス	ナデ、刻線文、ススス		
22-a，22-b	1402-4-99-99-9-9	沓形	オホーツク式土器	底部	ミガキ	ミガキ、沈線、貼付文		輪状の貼付文
22-a	1402-4-99-99-9-10	沓形	縄文土器	胴部	ナデ	ナデ、沈線		1402-4-99-99-9-3と同一個体
24-a，24-b	1403-9-99-99-9-28	不明（利尻島）	続縄文式土器	口縁部	ナデ	縄文		3破片の接合
24-a，24-b	1403-9-99-99-9-29	不明（利尻島）	縄文土器	胴部	ナデ	羽状縄文		
24-a，24-b	1403-9-99-99-9-30	不明（利尻島）	縄文土器	底部	ナデ	縄文		
24-a，24-b	1403-9-99-99-9-31	不明（利尻島）	融合式土器	胴部	ナデ	ナデ、円形刺突文		厚手

24-a, 24-b	1403-9-99-99-9-32	不明（利尻島）	融合式土器？	胴部	ナデ	ナデ		厚手
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-33	不明（利尻島）	擦文土器	胴部	ミガキ、黒色処理	ハケメ、沈線、刻線文		瓶？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-34	不明（利尻島）	擦文土器	胴部	ハケ目（横位）	ハケ目（縦位）		
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-35	不明（利尻島）	擦文土器	胴部	ススス	ハケメ		内面に黒色付着物
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-36	不明（利尻島）	土師器	胴部	ミガキ、黒色処理	ミガキ、沈線		杯？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-37	不明（利尻島）	擦文土器	口縁部	ミガキ、ススス	ミガキ		杯？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-38	不明（利尻島）	土師器	胴部	ケズリ(ロクロ)	ケズリ(ロクロ)		杯？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-39	不明（利尻島）	土師器	胴部	ミガキ、黒色処理	ミガキ		杯？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-40	不明（利尻島）	土師器	胴部	ミガキ、黒色処理	ミガキ		杯？
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-41	不明（利尻島）	土師器	口縁部	ミガキ、黒色処理	ミガキ、沈線		杯
25-a, 25-b	1403-9-99-99-9-42	不明（利尻島）	土師器？	口縁部	ケズリ(縦位）、ナデ	ナデ		杯？

表２　石器属性表

PLATE	遺物ID	地区	器種	部位	最大長	長さ	幅	厚さ	重量	石材	観察
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-22	本泊	石鏃	基部欠	36.92	33.63	13.69	3.02	1.6	頁岩	先端と基部を欠損。正面左側縁・裏面左側縁に斜向する剥離が並列
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-23	本泊	つまみ付ナイフ	基部・先端欠	46.95	46.95	20.91	5.44	6	頁岩(黒色)	縦長剥片の背面を平坦剥離によって加工。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-24	本泊	つまみ付ナイフ	完形	69.46	69.41	16.54	6.47	8.7	頁岩	石刃素材。両側縁から中央の稜へ及ぶ剥離によって背面全体が加工される。つまみ部に潰れの痕跡あり。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-25	本泊	つまみ付ナイフ	先端欠	34.48	33.25	21.64	5.28	4.6	頁岩	縦長剥片素材。下半部は腹面からの折れによって欠失。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-26	本泊	つまみ付ナイフ	先端欠	59.02	58.34	21.19	5.34	7.1	頁岩	石刃素材。つまみ部付近で両側縁が並行するが、末端部で左側縁が先端へ収斂する。左側縁下半部に急角度調整あり。末端は腹面から折損。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-27	本泊	つまみ付ナイフ	完形	50.2	49.95	22.43	6.19	8	頁岩	縦長剥片素材。左下半部の剥離→左側縁から内部へ剥離→左上半部/右側縁の周辺加工→裏面基部加工
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-28	本泊	掻器	基部欠	56.59	56.27	20.25	5.41	6.8	頁岩	石刃の末端に刃部をもつ掻器。左側縁には末端から連続する深さ2ー3㎜程の剥離痕があり、右側縁にも同等の剥離あり。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-29	本泊	削器	完形	66.49	65.76	35.66	9.29	31.9	頁岩	単剥離打面を残す幅広な石刃を素材とする。側縁がやや外湾し、連続する剥離痕（深さ2ー10㎜）によって刃部が形成される。バルバスカーが発達。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-30	本泊	削器	完形	78.96	78.96	23.33	7.4	15.7	頁岩	石刃素材。左側縁に弧状の刃部を作出。末端部は石刃の稜線まで達する入念な平坦剥離によって先鋭な先端をなす。裏面には平坦剥離による周縁調整あり。
2-a, 2-b	1401-1-99-99-3-31	本泊	削器	完形	65.26	65.26	15.94	5.12	6.7	頁岩	石刃を素材とし、末端が尖る。右側縁上半部・左側縁下半部に深さ5ー7㎜の連続する剥離痕あり。素材主剥離面の打面付近には剥離が面的になされる。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-32	本泊	削器	中間部	59.48	58.94	22.05	7.97	15.8	頁岩	上下両端を欠損する。左側縁には深さ3-4㎜の連続する剥離痕が残される。右側縁には横長の急角度な剥離を切る微細な剥離痕がみられる。つまみ付ナイフの可能性あり。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-33	本泊	二次加工剥片	縦われ	31.86	29.82	18.75	5.47	4.2	頁岩	左半部を大きく欠損する。右側縁から末端にかけて深さ1ー10㎜程の剥離が施される。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-34	本泊	剥片	先端欠	47.74	46.57	22.09	5.9	5.9	頁岩	
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-35	本泊	微細剥離痕を有する剥片	頭部	34.08	24.1	35.44	5.09	5.7	頁岩	背面に素材の主剥離面を残す。調整打面。右側縁に深さ１-2㎜程の微細剥離が残される。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-36	本泊	二次加工剥片	完形	85.53	82.66	32.29	8.72	46.3	頁岩	両設打面石核から剥離された石刃素材。末端部は頭部調整をもつ石核の打面を取り込んでいる。右側縁上半部に深さ1-10㎜の二次加工あり。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-37	本泊	微細剥離痕を有する剥片	完形	97.5	92.02	54.03	14.12	73.6	頁岩	大型剥片素材の左側縁・末端に微細な剥離痕が断続的に分布。バルブが発達する。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-38	本泊	磨製石斧	完形	115.84	115.84	47.11	25.58	249	緑色片岩？	器体中央部の研磨痕を切る剥離が施されており、全体が研磨された後に再整形がなされている。背面下半部に研磨痕と剥離痕を切る敲打痕あり。全体的に円礫の丸みを残す。
3-a, 3-b	1401-1-99-99-3-39	本泊	磨製石斧/敲石	完形	78.43	78.43	35.6	12.67	52.8	頁岩(黒色)	正面中央・刃部・裏面下部に研磨痕がみられる。両面には研磨痕を切る剥離痕があり、正面中央には剥離痕と研磨痕にまたがる敲打痕が広がる。磨製石斧→再整形→敲打のプロセス。
3-a	1401-1-99-99-3-40	本泊	剥片	完形	66.34	37.71	42.5	13.72	32.4	チャート	
13-a, 13-b	1401-2-99-99-3-72	ペシ岬	二次加工剥片	完形	42.62	39.69	27.22	4.27	8.2	頁岩	左側縁中央に深さ1-3㎜の剥離痕があり、内湾する刃部を形成する。背面に一部礫面を残す。
14-a, 14-b	1401-2-99-99-3-78	ペシ岬	銛先鏃	先端欠	72	71.65	30.5	8.25	12.3	頁岩	先端を欠損。刃部と茎部の長さが等しい。裏面中央に素材剥離面を残す。稜線は磨耗。裏面の基部に黒色付着物あり。
15-a, 15-b	1401-3-99-99-3-1	大磯	磨製石斧	完形	115.15	110.81	60.26	25.05	338.9	緑色泥岩	扁平な礫を素材とする。下半部の両面に縦方向の擦痕をもつことから刃部と認定される。研磨は部分的であり、素材の形状を大きく保持している。
15-a, 15-b	1401-3-99-99-3-2	大磯	石鏃	完形	42.93	42.23	22.82	3.78	4.3	黒曜石	周縁からの平行な剥離によって両面が調整された周縁加工の石鏃。肩部の張り出しは弱く、先端から基部にかけて緩やかに外湾する。
15-a, 15-b	1401-3-99-99-3-3	大磯	尖頭器	完形	71.38	71.38	48.08	8.71	33.2	頁岩	裏面に素材剥片の剥離面を残す両面調整の尖頭器。器体中央まで達する大きな剥離と周縁部の微細な剥離によって左右対称となる。薄手で断面は凸レンズ状となる。

16-a, 16-b	1401-3-99-99-9-2	大磯	石鏃	完形	52.88	49.62	12.92	5.15	3.8	頁岩	基部は内湾する。先端部は主として右側縁からの入念な剥離によって調整される。
17-a, 17-b	1401-3-99-99-9-3	大磯	剥片	完形	27.07	15.89	21.6	5.96	2.5	頁岩	
18-a, 18-b	1401-99-99-99-9-2	不明（利尻富士町）	石鏃	完形	19.86	19.86	9.87	4.27	0.7	黒曜石	正面中央に素材剥片の高まりを残す。横断面が台形となる。裏面に比べて正面は深さ3-5mmの剥離によって入念に施される。左側縁はやや肩が張りだす。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-1	不明（利尻島）	銛先鏃	先端欠	19.2	17.13	12.62	3.41	1.3	黒曜石	裏面からの折れによって上半部を欠失する。平坦な剥離によって面的な調整がなされ、右側縁には急角度な調整が施される。末端部に礫面を残す。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-2	不明（利尻島）	石鏃	基部・先端欠	31.64	30.91	12.47	12.47	1.6	黒曜石	基部と先端を欠損。両側縁からの調整によって正面中央部は稜状となる。肩部が張り出す。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-3	不明（利尻島）	石鏃	先端欠	26.49	25.52	12.11	4.56	1.3	黒曜石	先端は表面からの折れによって欠失。裏面の左側縁上部に微細な剥離が残されている。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-4	不明（利尻島）	石鏃	中間部	29.3	28.28	1.386	4.79	1.6	黒曜石	先端と基部を正面からの折れによって欠失。右半部の剥離はやや大きめなのに対し、左側縁の剥離は細かい。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-5	不明（利尻島）	石鏃	完形	24.47	23.97	15.14	5.25	2	黒曜石	基部に比べて刃部の長さが短いことから、先端が欠損後再加工された可能性がある。裏面先端に長軸方向深さ5mmの剥離が確認される。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-6	不明（利尻島）	石鏃	完形	23.46	23.1	9.96	2.44	0.5	黒曜石	中央部に素材剥片の剥離面を残す。先端は長軸からやや左へずれる。肩部がやや張り出す。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-7	不明（利尻島）	石鏃	完形	27.64	27.14	10.44	4.15	1	黒曜石	正面中央部が稜状となる。先端・右側縁に潰れと思われる微細な剥離が集中する。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-8	不明（利尻島）	銛先鏃	先端欠	29.77	28.72	17.75	6.24	3.8	黒曜石	上半部を裏面からの折れによって欠損。平坦剥離による両面調整が施され、縁辺には潰れと思われる1mm未満の微細な剥離が残される。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-9	不明（利尻島）	銛先鏃	先端欠	34.94	29.3	24.33	9.02	9.6	黒曜石	上半部を大きく欠失する。基部を一部欠損。左側縁には深さ約8mmの剥離が連続し、右側縁には深さ約3mmの急斜度な調整が施されている。さらに微細な剥離痕が連続する。被熱。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-10	不明（利尻島）	銛先鏃	基部欠	43.06	37.45	26.51	6.26	7.6	黒曜石	基部は欠損。肩部が張り出し、基部は末端へ向かって広がる。刃部が基部に比べて短いことから先端欠損後に再加工された可能性がある。大場・大井（1976）図264の1の銛先鏃と形態が類似。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-11	不明（利尻島）	つまみ付ナイフ	完形	74.41	73.31	16.51	4.49	8.3	黒曜石	石刃素材。素材末端の右側縁の両面に剥離を施すことによって外湾する刃部を作出。末端から左側縁に樋状の剥離がみられる。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-12	不明（利尻島）	削器	完形	68.15	65.61	32.31	12.17	29.7	頁岩	縦長剥片素材の左半部に二次加工を施し外湾する刃部を作出。器体の最大厚は刃部側となる。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-13	不明（利尻島）	掻器	完形	40.75	40.34	27.54	8.24	11.7	黒曜石	長さ10mmの奥に伸びる剥離によって素材の背面全体に二次加工が施される。打点側からの一枚の剥離によって素材のバルブが失われている。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-14	不明（利尻島）	掻器	完形	40.46	40.46	35.24	7.36	13.3	黒曜石	背面に円礫面を残す剥片を素材とする。素材の末端に円弧状に刃部が形成される。素材の打点部には深さ1ー2mmの階段状の微細な剥離が重複する。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-15	不明（利尻島）	掻器	完形	30.63	29.89	20.71	9	6.8	黒曜石	長幅比がほぼ1対1の寸詰まりな形状。素材の末端部には急角度な剥離によって弧状の刃部が作出される。刃部の両端が突出し、側縁は内湾する。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-16	不明（利尻島）	掻器	基部欠	34.86	34.74	31.64	11.49	12.5	黒曜石	中央に素材剥片の稜を残す縦長剥片素材。末端に弧状の刃部。縁辺には深さ1mm未満の微細な剥離がみられる。折れ面と接する背面の縁辺にも微細な剥離あり。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-17	不明（利尻島）	つまみ付ナイフ	完形	38.99	38.66	2.98	5.85	8.4	黒曜石	剥片素材の末端に弧状の刃部を作出。素材剥片の打面部を除く全周に二次加工が施されている。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-18	不明（利尻島）	削器	基部欠	33.14	27.94	29.61	5.8	5.4	黒曜石	縦長剥片素材。下半部を欠失。打面部とそれに接する両側縁に連続的に二次加工が施され、弧状の刃部となる。
23-a, 23-b	1403-99-99-99-9-19	不明（利尻島）	削器	中間部	66.64	66.81	26.36	8.83	21.1	安山岩	両端を欠損。正面は左右両面からの横長の剥離によって整形され、裏面に素材面を大きく残す。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-20	不明（利尻島）	削器	頭部	69.34	69.34	36.33	14.32	42.2	安山岩	縦長剥片を素材とする。末端を腹面からの折れによって欠失。刃部は鋸歯縁となり、左側縁は外湾し、右側縁は直刃となる。左側縁の刃部は右側縁よりも急角度となる。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-21	不明（利尻島）	錐	完形	47.58	47.14	32.98	5.62	7.2	黒曜石	素材剥片の背面全体に剥離が施され、素材の末端に周縁からの入念な加工によって錐部が作出される。基部欠損後、左側縁の上半部には再加工が施されている。

24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-22	不明（利尻島）	つまみ付ナイフ	完形	39.23	38.83	12.98	8.08	4.3	頁岩	素材剥片の背面全体に剥離が施され、腹面に素材の主剥離面を残す。断面は三角形となる。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-23	不明（利尻島）	石槍(未成品？)	完形	61.26	61.26	14.24	8.6	8.8	黒曜石	器体下半部に最大幅があり、先端は急角度な剥離によって作出されている。基部の右側縁に付着物あり。先端が尖らないことから尖頭器の未成品の可能性あり。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-24	不明（利尻島）	石槍	中間部	77.53	77.53	12.68	8.36	9.3	黒曜石	先端は長軸方向の剥離によって欠損。器体中央部は長軸方向に稜状となる。上半部と下半部に両端が張り出す部分がある。基部は薄手。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-25	不明（利尻島）	つまみ付ナイフ	基部欠	24.46	24.46	8.09	7.39	1.5	黒曜石	平坦な主剥離面から背面に対して急角度な調整がなされ、中央の長軸方向に稜が残される。断面は二等辺三角形を呈する。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-26	不明（利尻島）	磨製石斧(ミニチュア)	完形	38.43	38.26	15.06	3.47	3.4	泥岩	扁平な小礫の両面に長軸方向の擦痕が残される。末端は研磨によって鋭利に作出されている。
24-a, 24-b	1403-99-99-99-9-27	不明（利尻島）	削器	先端欠	44.09	41.5	29.53	6.12	11.5	チャート	右側縁は深さ約10㎜の連続する面的な加工によって作出される。左側縁は深さ約1ー3㎜の二次加工によって抉入・外湾となる。

表３　骨角製品属性表

PLATE	遺物ＩＤ	地区名	種類	素材	長さ	幅	厚さ	重量	特徴
14-a, 14-b	1401-2-99-99-3-79	ペシ岬	骨角製装飾品	獣骨	40.4	29.6	2.4	3.1	中央に県警の浅い孔をとりまく2列の溝をもち、側縁には中央の円孔に対応する位置に貫通する孔をもつ。上部には横方向とそれに接する斜め方向の連続する浅い刻みがある。
16-a, 16-b	1401-3-99-99-3-12	大磯	管玉	不明	18.7	7.3	7.2	1.4	円柱状に滑らかに研磨された管玉。エナメル質の素材を利用。
18-a, 18-b	1401-99-99-99-9-7	不明	骨角器	獣骨	167	37.7	18.9	139.4	斜め方向に平行する浅い刻みをもつ。短い刻み（長さ7-10mm）と長い刻み（10-15mm）からなる。

表４　動物遺存体属性表

PLATE	遺物ID	地区名	種類	動物種	部位	長さ	幅	厚さ	重量	備考
13-a	1401-2-99-99-3-70	ペシ岬	動物遺存体	？	？	52.3	22.7	3.9	4.1	被熱（白色）
13-a	1401-2-99-99-3-71	ペシ岬	動物遺存体	イルカ？	尾椎	21.1	32.6	16	5	
18-a	1401-99-99-99-9-8	不明	動物遺存体	クジラ？	頸骨	24.1	36.5	17	5.7	

表5　礫属性表

PLATE	地区	遺物ＩＤ	種類	石材	状態	長さ	幅	厚さ	重量
4	本泊	1401-1-99-99-3-41	礫	めのう	完形	43.8	29.5	18.3	39.3
4	本泊	1401-1-99-99-3-42	破砕礫	珪化木	非完形	−	−	−	200
14-a	ペシ岬	1401-2-99-99-3-73	礫	砂岩	非完形	54.4	25.8	6.6	12.3
14-a	ペシ岬	1401-2-99-99-3-74	礫	砂岩	完形	54.7	22.1	18.7	45.9
14-a	ペシ岬	1401-2-99-99-3-75	軽石	軽石	非完形	63.7	47.6	18.4	28.5
14-a	ペシ岬	1401-2-99-99-3-77	礫	砂岩	完形	54.4	31.5	29.5	36.1
16-a	大磯	1401-3-99-99-3-13	破砕礫	チャート	非完形	15.2	12	6.9	1.4
16-a	大磯	1401-3-99-99-3-14	礫	砂岩	完形	103.4	54.7	17.2	95.5
16-a	大磯	1401-3-99-99-3-15	礫	砂岩	非完形	29.3	20.7	6.6	6.1
17-a	大磯	1401-3-99-99-9-4	礫	砂岩	完形	29.7	28.9	10.8	9.4
18-a	不明	1401-99-99-99-9-1	破砕礫	泥岩	非完形	121.8	36.4	30.3	140.6

表６　ラベル属性表

PLATE	ラベル番号	記載情報	備考
－	0	ラベルなし	
26	1	本泊 伊藤金四郎 八月十五日　本泊　大久保先生	
26	2	鴛泊ベシ岬梅谷君持参昭和二四.九.三	
26	3	ベシ岬 (①)	
26	4	ベシ岬　15/Ⅷ　半澤	
26	5	塩谷宏様　15/Ⅷ	
27	6	大磯　廣田𠮷代志	
27	7	大磯　廣田松太郎	
27	8	大磯浜　11/Ⅷ	
27	9	鴛泊　山手畠	
27	10	発電所　石鏃1ヶ	
27	11	鴛泊　鴛泊発電所　八月十六日/山手畑　昭和二四年八月/利尻　ベシ岬　昭和二四年八月	
27	12	沓形小学校二四・一〇・一三/利尻	
28	13	利尻？	
28	14	利尻？/第一号墓骨片粉	
28	15	利尻？/第二号墓骨片	
28	16	利尻？/二号墓人骨	
28	17	ベシ岬	
28	18	ベシ岬	文字の裏に手書きの地図あり